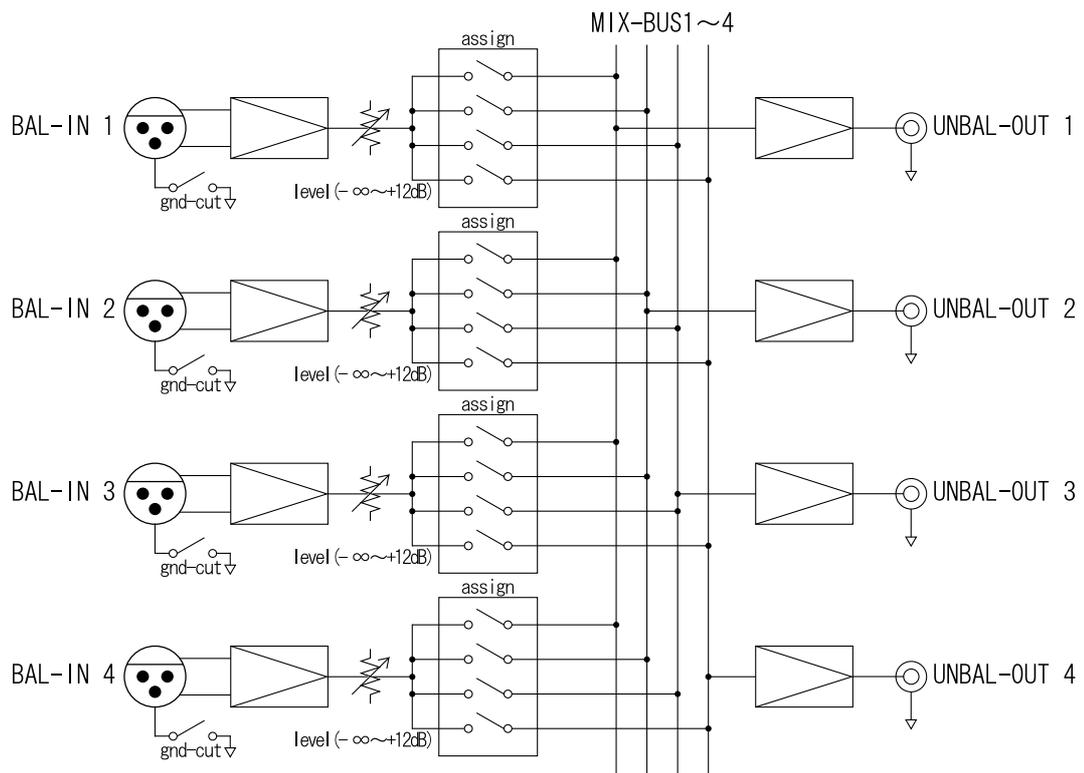


### 1 概説

本機はプロオーディオ標準の平衡信号 (キャノン,+4dBm) を民生機等に多く使われている不平衡ライン信号 (RCA ピン,-8dBm) に変換します。通常は4回路を独立して使用しますが、各入力信号をミックスしたり各出力に分配したりする事も可能です。

また、それぞれの入力には- ~ +12dB のレベル調整トリマー、入力のキャノンコネクタにはグラウンドカットスイッチを装備しています。E I A 1 Uハーフのサイズとなっており2台を横に連結してラックマウントする事も可能です。

### 2 ブロックダイアグラム



## 3 仕様

### ラインコンバータ (IFU-4)

回路 (チャンネル) 数      4 回路

#### 3.1 入力部

入力形式	電子バランスタイプ (アンバランスに変換する場合はショートして下さい)
定格入力レベル	+4.0dBm
最大入力レベル	+27.0dBm
入力レベル可変範囲	-    ~ +12dB
入力インピーダンス	10k $\Omega$ 以上
入力コネクタ	XLR-3-31 相当

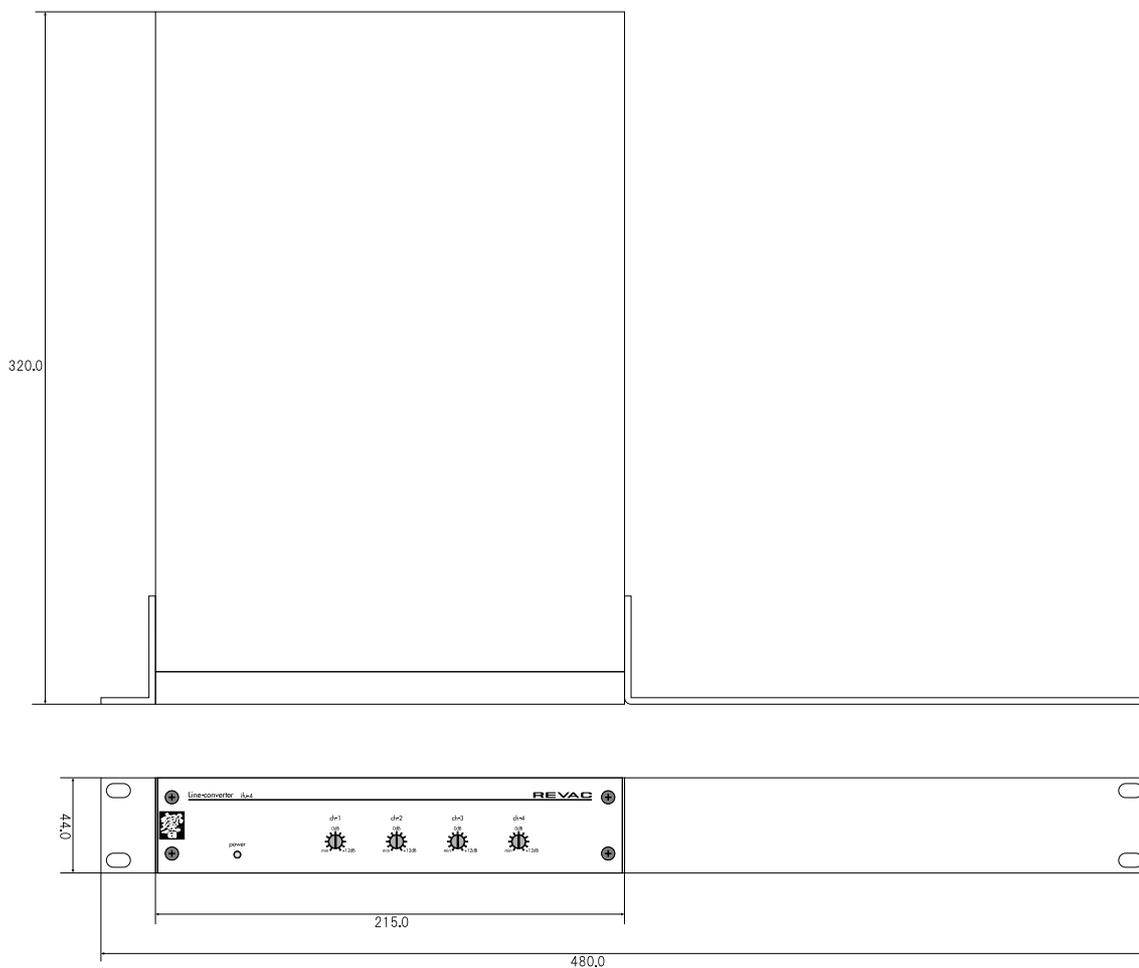
#### 3.2 出力部

出力形式	アンバランスタイプ
定格出力レベル	-8.0dBm
最大出力レベル	+15.0dBm(No-Load)
出力インピーダンス	100 $\Omega$ 以下
推奨負荷	5k $\Omega$ 以上
出力コネクタ	RCA ピンジャック
周波数特性	5Hz 100kHz +0,-3dB(at GAIN +12dB/定格)
ノイズレベル	-90.0dBm 以下 (GAIN 12dB/定格,INPUT OPEN,100kHz FILTER ON)

#### 3.3 総合

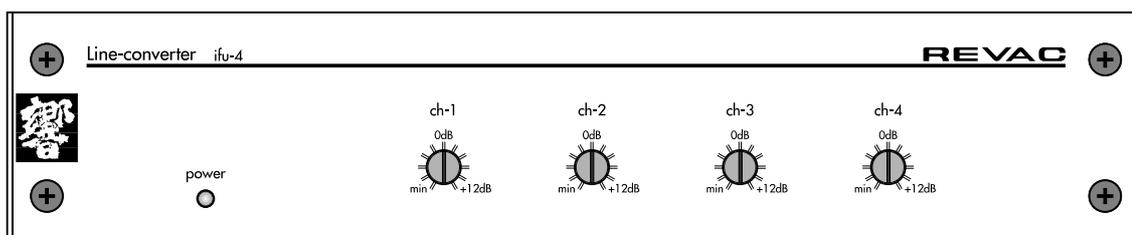
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	約 5W
外形寸法	482.6W×44.0H×320.0Dmm(EIA-1U) 215.0W×44.0H×320.0Dmm(取付フィン無し)
重量	2.0Kg

## 4 外形寸法図

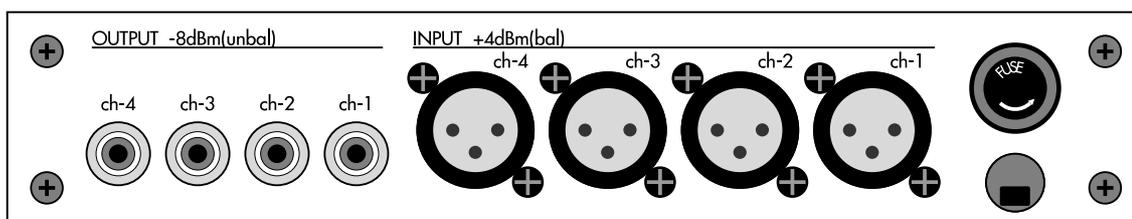


## 5 フロントパネル・バックパネル

フロントパネル



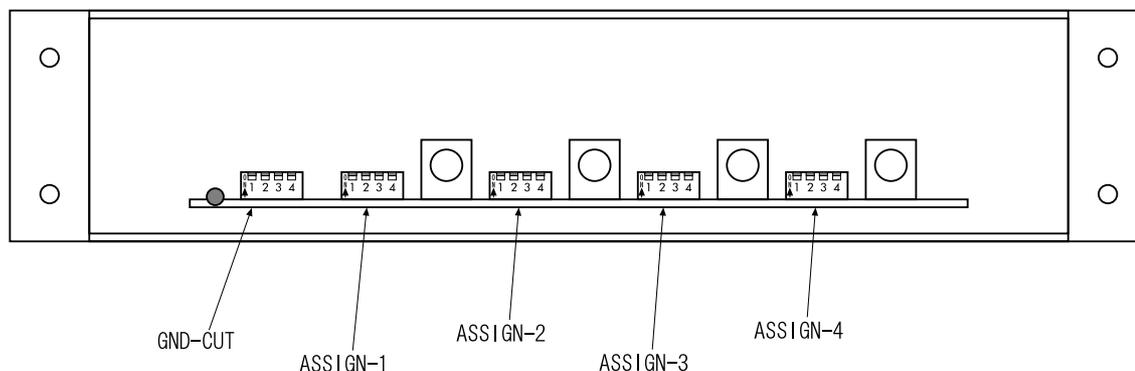
リアパネル



### 5.1 音量設定ボリューム

各入力に対応した音量設定をします。可変範囲は(- ~ +12dB)となっており、センター位置が0db(定格)です。この位置で、入力+4dBmで出力-8dBmとなります。マイナスインプリ等でも回して調整してください。

## 6 ディップスイッチ設定



### 6.1 ASSIGN-1 ~ 4

各入力をどの出力に割り当てるかを設定します。上に跳ね上げた状態で ON となります。このスイッチの設定により、4つの入力をミックスして1つの出力にしたり、1つの入力を4つの出力に分配したりできます。

出荷状態では各 ch の入力はストレートに出力されています。

### 6.2 GND-CUT

各入力キャノンコネクタの1番ピンを各チャンネル独立してグランドから切り離す事ができます。上に跳ね上げた状態で1番ピンはグランドに接続されます。設置状況によってグラウンドループが出来てノイズが乗ってしまうような場合にこのスイッチを OFF 側にして切り離してください。

出荷状態では全 ch がグランドに接続されています。